

10月は食品ロス削減月間です

眠っている食品はありますか？

# フードドライブで食品ロス削減！

「いざという時のために残しておいた」、「たくさんもらったが食べ切れない」等の理由で、キッチンの棚の奥で眠っている食品はありませんか。気付いたら賞味期限が近づいていることがあると思います。食べ切れず、捨ててしまう前に、フードドライブを利用してみませんか。

フードドライブとは、自宅等で食べ切れなかった食品を持ち寄り、地域の福祉団体等を通して、必要な人へ届ける取組です。

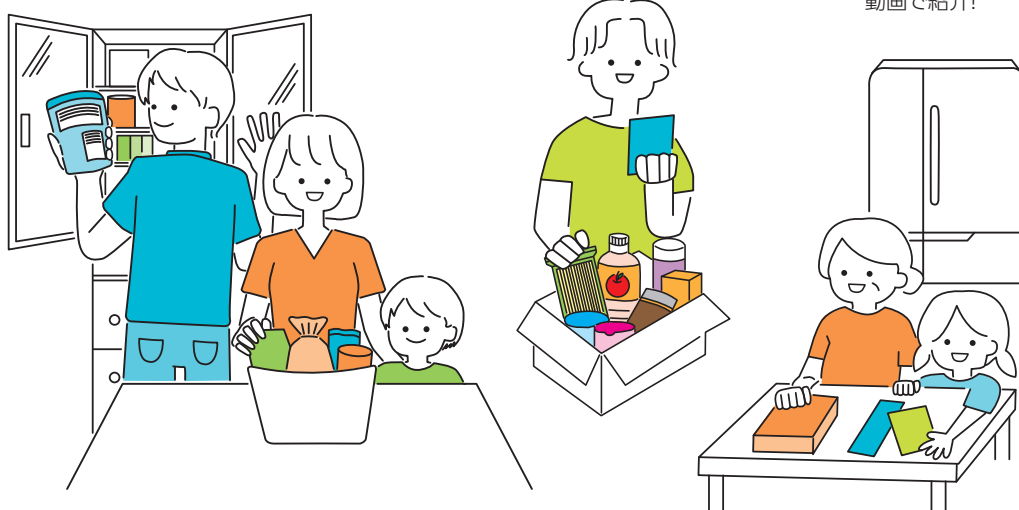


フードドライブを動画で紹介！

## 米5袋分相当の食べ物を捨てている!?

横浜市内では、本来食べることができるのに捨てられてしまう食品が、年間約93,000t\*あります。1人あたりで考えると、1年で25kgに！5kgの米5袋分の食品を捨てていることになります。

※2020年度推計



## 持ち込める食品

条件はたった

\\ 3つ //

- ✓ 未開封のもの
- ✓ 賞味期限が2か月以上あるもの
- ✓ 常温保存ができるもの

### 食品例

- 缶詰
- 乾麺(パスタ・そうめん等)
- インスタント・レトルト食品
- ふりかけ・茶漬け・海苔
- 調味料(砂糖・塩・みりん等)
- 菓子(クッキー等)
- 飲料(酒類除く)
- 健康食品(栄養補助食品等)
- 防災備蓄食料(アルファ米等)
- 離乳食、粉ミルク



## 持ち込める場所

区役所資源化推進担当 (4階47番窓口)

月～金曜(祝日・年末年始除く)  
8時45分～17時



その他の実施場所は

横浜市 フードドライブ



資源循環局港北事務所 (大豆戸町1238)

月～土曜(年末年始除く)  
9時～16時  
(11時30分～13時30分除く)



## 届く場所

持ち込まれた食品は、地域福祉団体やフードバンクを通して、地域のこども食堂や福祉施設等、必要な人へ届けられます。



2020年10月から港北区役所と資源循環局港北事務所でのフードドライブの受付を開始しました。2021年度は1483個もの食品を提供いただきました。ご協力ありがとうございました！



イベント等でもフードドライブを実施します！  
実施日は港北区ツイッターでお知らせします。

ツイッターを確認してね

